

★★ BMC系人工大理石 キッチンカウンター ★★

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
この取扱説明書はいつでも御覧になれる場所に、大切に保管してください。

1 安全上のご注意 (必ずお守りください)

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつく恐れがあります。必ずお守りください。

警告

禁止 お客様自身で絶対に分解・修理・改造は行わないでください。
ケガや事故が生じる恐れがあります。
修理はお求めの販売店へご連絡ください。

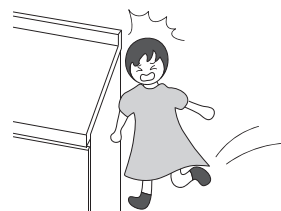


禁止 カウンターの上に乗らないでください。
カウンターが破損し、ケガをする恐れがあります。



注意

注意 カウンターの周りを駆け回らないでください。
カウンター・パネル等の角部でケガの恐れがあります。



注意 組込まれる電気製品・コンロ・シンク等については、各説明書及び本体の表示されている事項を守り、正しく設置してください。
思わぬ事故や故障の原因になることがあります。



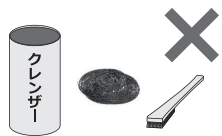
注意 故障かなと思ったときはそのまま使いつづけないでください。
水漏れの原因・ケガの恐れがあります。

①

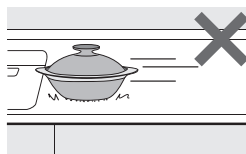
②

2 使用上のご注意 (必ずお守りください)

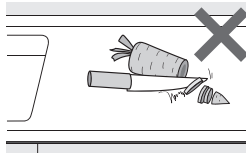
禁止 金属タワシ、粉末クレンザー等で、表面をこすらない。
傷がつく恐れや、表面のつやが変わる恐れがあります。



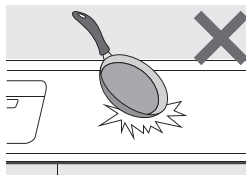
禁止 調理器具等を引きずらない。
カウンターの上で鍋や大皿等を引きずると、カウンターの表面に傷がつきますので避けてください。



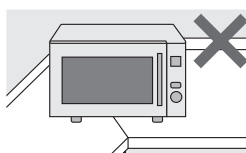
禁止 まな板の代わりに使わない。
包丁等を直接使用しないでください。
包丁やナイフ等、刃物をカウンターに直接あてると、表面に傷がつく場合があります。



禁止 強い衝撃を与えない。
調理面に鋭利な物・重い物を落とすと、カウンターへの傷つき・変形・割れにより、ケガをする恐れがあります。



禁止 カウンターには、人が乗ったり、重い物を置いたり、上から強い衝撃を与えない。
反り・ゆがみ・継ぎ目のひび割れ・表面波打ちの原因になります。



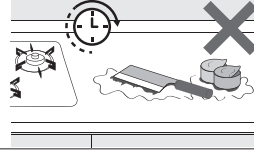
禁止 還元水素水生成器・食器洗い乾燥機等、ゴム脚・樹脂脚がついている物やゴム製品を長期間設置しない。
接地面が変色してくることがあります。直接カウンターに触れないよう、置き台等で工夫してください。

③

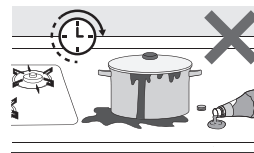
禁止 強酸性・強アルカリ性の洗剤、漂白剤は使用しない。
変質や変色の原因になります。



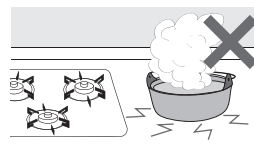
禁止 ぬれた金属製品を絶対に放置しない。
ぬれた包丁や缶やフライパン等は長時間放置しないでください。サビが移り、染み込み、除去できなくなる恐れがあります。



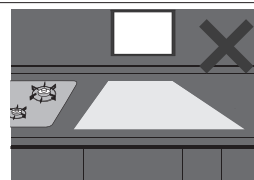
実行 汚れはすぐ拭き取る。
調味料（しょう油・食酢等）、色の濃い食品（キムチ、カレー、コーヒー等）、または煮こぼれ等の汚れはすぐに拭き取ってください。長時間放置すると汚れが落ちにくくなったり、変色する場合があります。



実行 鍋敷きを使う。
カウンターの上に熱いフライパン、土鍋や沸騰したやかん等、熱い物を同じ所に直接置き続けると変色や割れの原因になります。



実行 カウンター前面から垂れた水滴は長時間放置せず、速やかに拭き取る。
キャビネットの扉等にシミがつき、変色する恐れがあります。

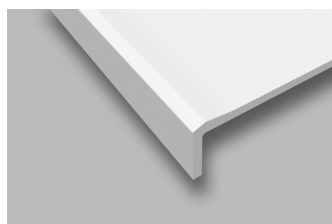
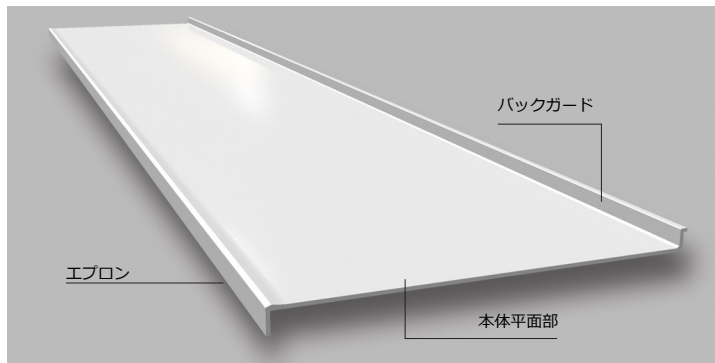


注意 直射日光を直接当てない。
直射日光が常時当たる場所は、必ずカーテン等でさえぎってください。
また、スポット照明や殺菌灯を直接当てないでください。変色、変形の恐れがあります。

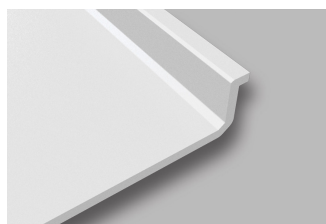
④

3 各部の名称

※図は製品の例示であり、実際の製品と異なる場合があります。



エプロン拡大図



バックガード拡大図

4 お手入れ

■ 用具

- ◎ ご使用できます。
- ▲ やむを得ない時のみご使用できます。
- ✕ ご使用できません。擦ると表面に傷がついてしまう恐れがあります。

柔らかい布 (メカネ拭きに 利用する ような布)	ウレタン スポンジ (スポンジ部)	ネット スポンジ	ナイロン タワシ 研磨粒子無し	ナイロン タワシ 研磨粒子有り	メラミン スポンジ	金属 タワシ
◎	◎	◎	◎	▲	✕	✕

※右にいくほど、硬い

■ 洗剤

- ◎ ご使用できます。
- ▲ やむを得ない時のみご使用できます。
- ✕ ご使用できません。研磨剤入りの洗剤が付着し、乾燥してしまうと、白い跡が表面に付着し、落ちない恐れがあります。すぐ水拭きしてください。

食器用洗剤	台所回り用洗剤	食卓用洗剤 家具用洗剤	クリーム クレンザー	粉末 クレンザー
弱酸性～ 弱アルカリ性	弱アルカリ性	中性～ 弱アルカリ性	弱アルカリ性	弱アルカリ性
汚れ落とし	油汚れ・ 水アカヌメリ・ 除菌・消臭	汚れ落とし・ 除菌	こびりついた 汚れ・油汚れ・ 水アカ	しつこい汚れ・ 油汚れ
十分な流水で流せる 部位で使用できます。 手アカ予防は弱酸性が 有効です。必ず水拭き が必要です。	流水で洗い落と せない部位でも 使用できます。 水拭きが必要 です。	あらゆる場所 の日常のお掃除 でご使用でき ます。	細かい粒子が 汚れをかき落 とします。	液体クレンザー よりも粒子が粗 く強い研磨力で 落とします。
◎	◎	◎	▲	✕

■ お手入れ方法

風合いを維持するためにも、こまめなお手入れが美しさを保つ秘訣です。

お手入れの2ステップ

① 水拭き



② 乾拭き



汚れ・傷の程度	お手入れ内容
【通常】	1.水を含んだ布で拭き取ってください。 2.最後に乾いた布で乾拭きをしてください。 注意： ・汚れを長時間放置すると、こびりついて落としにくくなります。 ・こまめにお手入れしてください。
【汚れが落ちにくい場合】	下記手順で行ってください。除去できない場合、段階的に次のステップでお手入れしてください。 1.中性洗剤(台所用)をつけて柔らかい布またはスポンジで汚れを拭き取ります。 2.ナイロンたわしで軽く擦ります。 (強くするとテカリが発生) 3.やむを得ずクリームクレンザー等の研磨剤入りの洗剤を使う場合は軽く全体的に擦ります。 (部分的に強くするとテカリが発生) 注意： いずれも最後に水洗いを行い、洗剤を完全に除去し、乾いた布で拭き取ってください。

汚れ・傷の程度	お手入れ内容
【細かな傷がついた場合】	1.やむを得ずクリームクレンザー等の研磨剤入りの洗剤を使う場合は軽く全体的に擦ります。 (部分的に強くするとテカリが発生) 2.最後に水洗いを行い、洗剤を完全に除去し、乾いた布で拭き取ってください。
【深い傷がついた場合】	深い傷や欠けが発生した場合は、お買い求めの販売店までご連絡ください。傷・欠けの状況によっては、修理ができない場合もあります。
【油性の汚れの場合】	油性マジック、マニキュア、たばこのヤニ等の油性の汚れはベンジン又はマニキュアリムーバーをティッシュ又はガーゼに含ませ拭き取ってください。 注意： いずれも最後に水洗いを行い、洗剤を完全に除去し、乾いた布で拭き取ってください。

吉本産業株式会社

受付時間：9:00～17:30 (土日、祝日、夏季休業、年末年始を除く)

本社・R&D・LABO
〒578-0903
大阪府東大阪市今米1丁目13-8
TEL：072 967 2001
FAX：072 967 2003

東京営業所・LABO
〒105-0011
東京都港区芝公園1丁目2-9(け化)118F
TEL：03 3434 1700
FAX：03 3434 1710

